

令和3年度・第38回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会

大会要項

■名称：令和3年度・第38回ニッサングリーンカップ山梨県少年サッカー選手権大会

■主催：山梨日日新聞社、山梨放送、(一社)山梨県サッカー協会

■主管：(一社)山梨県サッカー協会4種委員会

■協賛：日産プリンス山梨販売、甲斐日産自動車、日産部品中央販売、日産カーリファイン山梨

■日程・会場

1. 大会期日：令和4年/2/6(日).2/13(日).2/20(日).2/23(水) 予備日押原天然芝G(3/13)

2. 開会式 2/6 8時30分 小瀬補助

3. 試合会場：1日目・2/6(日) 16会場(峡東2、小瀬補助2、球技場2、甲府4、峡中6)

2日目・2/13(日) 16会場(峡東3、小瀬補助2、球技場2、甲府4、峡中5)

3日目・2/20(日) 決勝トーナメント(役員、事業運営部) 中央市農村公園

4日目・2/23(水) 準決勝・3位決定戦・決勝戦・閉会式(役員、事業運営部) 押原

4. 運営担当：1日目、2日目は、各会場責任チームが担当する。小瀬補助・球技場は甲府が担当。

3日目、最終日は、役員及び事業運営部員が担当する。

■組合せ抽選：山梨県4種委員会理事会にて実施する。

■参加資格

1. 「参加チーム」は、日本サッカー協会第4種に加盟登録したチームであること。

2. 「選手」は参加チームに所属するJFA登録選手で、スポーツ障害保険に加入済であること。
また、コロナ過に於いて大会参加について保護者の承諾を得ていること。

3. 大会期間中、同一選手が異なる加盟チームへの移籍後再び試合に出場することはできない。

4. 女子選手については、(クラブ申請を承認された)同一クラブ内の他の「加盟チーム」から参加させることも可能とする。

5. 引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。また、チーム役員の内1名以上が日本サッカー協会公認コーチ資格（D級コーチ以上）を有すること。なお、大会期間中、複数のチームを引率することは出来ません。
6. 会場確保及び運営等に協力できるチームであること。
7. 参加チームは、帯同審判員による審判割当に対応できるよう少なくとも2名以上の審判員を擁していること。
8. 4種委員会が定める「新型コロナウイルス感染予防ガイドライン」を遵守できるチーム。

■大会参加申込とエントリー申請

1. 参加希望受付令和3年12月1日（水）までに各地区理事が取りまとめ、運営担当地区理事に通知する。
2. KICKOFF 大会エントリー システムを使用する。
3. システム大会名 令和3年度・第38回ニッサングリーンカップ山梨県少年 サッカー選手権
4. 申請期日 令和4年1月12日（水）～令和4年1月31日（月） チーム登録責任者または、代理者が申請し、各地区承認者（広報部）へ連絡する。
5. 追加・変更について 申請承認後、選手の追加や変更がある場合は、申請期間中に限り差戻し処理で対応する。
6. 大会期間中は、原則としてエントリー内容の変更を認めない。

■複数エントリー

1. 複数エントリーを認める。但し、チームは上記「参加資格」を満たしていること。
2. 複数エントリーチームは大会参加費5,000円を開会式当日に受付で支払う。

■大会形式

1. 出場チームを、16パートに分け、予選リーグを行う。
 - ① シードを採用する（JFA第45回全日本U-12サッカー選手権大会山梨県大会上位8チームが対象）

シードチームは、各パートに振り分ける。
 - ② 予選リーグ各パート1位による決勝トーナメントを行い、優勝を決定する。

③1日目、2日目は、予選リーグ。3日目は、決勝トーナメント1回戦と準々決勝。最終日は、準決勝と3位決定戦及び決勝戦を行う。

2. リーグ戦での順位の決定は、①勝点（勝=3、分=1、敗=0）②得失点差③総得点④直接対決⑤抽選の順による。不戦敗は、0対5の扱いとする。

■競技規則

1. JFA「サッカー競技規則 21/22」及び「8人制サッカー競技規則」による。

■大会規定

1. 競技のフィールド サイズは以下のとおりとする。

フィールドの大きさ：長さ（タッチライン）68m × 幅（ゴールライン）50m（推奨）

ペナルティーエリア：12m ペナルティーマーク：8m ペナルティーアークの半径：7m ゴール

エリア：4m センターサークルの半径：7m(規定)

2. 使用するボールは検定皮革 4号球を使用する。

3. 競技者の数

①競技者の数：8名（試合開始時8名に満たない場合は試合を行わず、得点を0対5として敗戦したものとみなす。試合中に怪我等による人数不足により8名に満たなくなった場合には、そのまま続行する。ただし、新型コロナウイルスの影響により8名に満たない場合は試合を中止とし、予選リーグでは当該チームに関する全ての勝敗を無効とする。決勝トーナメント以降ではもう一方のチームが次回戦へ進出する。）

②交代要員の数：8名以内

③大会登録選手は20名以内とする。

④交代を行うことができる回数：制限なし（交代して退いた競技者は交代要員となり、再び出場することができる。）

4. メンバー表及びエントリー票の扱いについて

①選手証と本人の照合

(1)選手証は、「エントリー票」または「カード型選手証」（顔写真のあるもの）とする。

(2)エントリー票はKICKOFFシステムの「大会参加申込書」を印刷して使用する。

(3)1日目、2日目は、(1試合目のみ)会場責任チームが、エントリー票及びメンバー表と選手、背番号、本人(顔)を照合する。

(4)3日目、最終日は、事業運営部が全試合照合する。

(5)確認書類に不備がある場合、当該選手は、試合に出場することは出来ない。

②メンバー表の提出は、毎試合開始30分前に本部に提出。エントリー票と背番号が一致していること。

5. ベンチ入りするチーム役員・選手の人数

①役員は、2名以上3名以下とし、内1名以上がJFA D級コーチライセンス以上を有していること。試合中の指示はテクニカルエリア内から1名が立って行う。

②ベンチ入り選手の人数は20名以内、8名の交代要員と区別できるようにすること。但し、新型コロナウイルス感染対策の為会場によってはベンチ入り人数を交代要員の8名以内に制限する場合もある。会場責任者の指示に従う。

③ベンチサイドは、組み合わせ表番号の小さいチームがグラウンドに向かって左側とする。

6. 審判員

①1人の主審と2人の副審と第4の審判員で行う。

②1日目・2日目においては、チーム帯同審判員が担当し、当日試合の割当てによる。

③主審、4審、副審2名の分担は、両チームの協議により変更可能とする。

④3日目の主審・第4の審判は審判部が担当し、副審はチーム帯同審判が担当する。

⑤最終日は、審判部が担当する。

7. テクニカルエリア及び交代ゾーン(センターラインより3m)設置する。

8. 競技者の用具・ユニフォーム

①日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを着用しなければならない。

②ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)については、正・副2組のユニフォーム参加申込書(Webエントリー票)の際に登録し各会場に持参し(FP, GK用共)いずれかを着用しなければならない。

③正・副の2色については、明確に異なる色とする。

- ④ユニフォームのデザイン、ロゴ等が異なっても、本大会主催者が認める場合、主たる色が同系色であれば着用することができる。
- ⑤ゴールキーパーのユニフォームについて、ショーツ、ソックスはフィールドプレーヤーと同系色でも良いものとする。
- ⑥審判員は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- ⑦前項の場合、審判員は、両チームの各2組のユニフォームから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- ⑧ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。ただし原則としてチーム内同色のものを着用する。
- ⑨アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑩アンダーショーツ及びタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- ⑪シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けることが望ましい。ショーツの選手番号についてもつけることが望ましい。
- ⑫選手番号については、参加選手ごとに大会に登録されたものを使用する。
- ⑬ユニフォームへの広告表示については、日本サッカー協会 第4種大会部会が別途定める規定に基づくものでなければならず、日本サッカー協会に承認された場合にのみ認められる。
- ⑭Jクラブ傘下のチームについては、公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認める。ただし、一部でも仕様が異なる場合は認められない。
- ⑮JFA ユニフォーム規程第10条において適用除外を受けた公益社団法人日本プロサッカーリーグ（Jリーグ）に所属するクラブの下部組織のチームは、当該クラブのトップチームと同一のユニフォーム広告を提示することが認められている。ただし、アルコール等、未成年チームにふさわしくない広告については、除外する。

9. 試合時間

試合時間は40分（前後半各20分）とする。ハーフタイムは選手の休息5分を確保する。（1日目中止、2日目リーグ戦の場合は、試合時間30分）

10. ペナルティーキック方式

3 日目以降は 10 分間（前後半各 5 分）の延長戦を行い、なお決しない場合はペナルティーキック方式により勝利チームを決定する。

11. 交代の手続き

- ①交代は「自由な交代」とし、第 4 の審判の確認を得て、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中にかかわらず交代ゾーンから行うことができる。（主審の承認を得る必要はありません）
- ②ゴールキーパーの交代は、事前に主審に通知した上で、試合の停止中に入れ替わることができる。また、ゴールキーパーは、境界線の最も近い地点から出なければならない。代わりに入るゴールキーパーは、交代ゾーンからフィールドに入る。
- ③ゴールキーパーとフィールドプレーヤーの入替は、ボールがアウトオブプレーになった時、主審に通知し、主審の許可を得て入替をする。
- ④交代で退く競技者が負傷している場合は、主審の承認を得た上でどこからフィールドを離れても良い。
- ⑤新型コロナ感染対策として、ビブスの着回し防止のため交代時はビブスの受け渡しを行わず第 4 の審判による背番号のチェックにより交代する。

12. 負傷者の対応

主審が認めた場合のみ最大 2 名ピッチへの入場を許可される。

■懲罰

1. 退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できない。審判報告書使用して次の試合に申し送る。退場を命じられた競技者のチームは交代要員の中から競技者を補充できる。
2. 警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
3. 退場を命じられた選手及び警告を 2 回受けた選手は、当該チームエントリー票の出場停止理由欄に日付と理由を記載すること。また、警告についても同欄に日付と理由を記載し累積がエントリー票で確認できるようにすること。

■AD 証・資格確認について

1. チームスタッフは、4 種委員会 AD 証を常に携行すること。

2. 有資格指導者は指導者証を本部に提示（KICKOFF アプリ可）すること。
3. 帯同審判員は、審判証を本部に提示（KICKOFF アプリ可）すること。
4. 会場責任チームの運営サポート保護者はAD証（チームパーソン）を常に提示すること。

■ マッチ・ウェルフェアオフィサー配置について

1. 暴力・暴言・差別を排除し安心・安全な環境づくりの一環として、必要に応じマッチ・ウェルフェアオフィサーを配置します。
2. 気づきがあった場合、当該チーム、指導者に対してお話する場合があります。

■ 新型コロナウイルス感染症対応について

1. 国、県、市町村関係機関及び大会主催者から発せられる要請等により大会を中止する場合があります。
2. 新型コロナウイルス感染予防拡大防止は主管する4種委員会及び参加チームの社会的責務とし、「YFA大会実施ガイドライン」及び「YFA4種チーム活動再開ガイドライン」また使用施設より求められた対策について十分に確認の上運営する。
3. 参加者（選手、チームスタッフ、審判員、運営スタッフ、応援サポートする保護者も含む）は、YFA4種感染防止対策ガイドラインを理解したうえで参加すること。
4. 万が一新型コロナウイルス感染症の陽性者が判明した場合、直ちに保健所、通学校及び使用施設、YFA4種委員会、その他関係機関へ連絡すること。
5. スマートフォンをお持ちの方は、感染者と接触した可能性がわかる接触確認アプリ（COCOA）のインストールを要請します。

■ 開閉会式の運営は、主催者による。

■ 雨天時の大会開催は、原則として実施する。

■ 降雪等で試合実施が不可能な場合は、試合方法、日程の変更を含め理事会において判断し指示する。

1. 予選リーグ2日目の実施が不可能な場合は、トーナメント戦方式で実施する。
2. 1日目が実施できない場合、開会式は、別に案内する。また、2日目に、試合時間30分で予選リーグを1日で実施する。

3. 大会 1 日目予選リーグの中止・延期の連絡は、当日 6 時 5 5 分の YBS ラジオ放送による。
(遠方のチームには、電話連絡) 2 日目以降は、各チームに電話連絡する。
4. 降雪によるグラウンドの雪かきが必要な場合は、当該会場で試合を行う全チームが協力して行う。

■ 試合結果及び大会関係報告

1. 会場責任者は、試合結果に誤りがないことを確認し迅速に報告をお願いいたします。
2. 警告・退場等が発生した場合のみ審判報告書・重要事項報告書の提出もお願いいたします。日程終了後ただちに下記へ送付願います。
3. 広報部 鈴木 FAX 055-251-7164 [メール suuks@pg7.so-net.ne.jp](mailto:suuks@pg7.so-net.ne.jp)

■ 問い合わせ先

実行委員長：石原幸周 山梨県サッカー協会 4 種委員会委員長

大会運営責任者：峡東地区理事 風間斉 090-8598-1295・廣瀬幸司 090-1208-7119

会場運営責任者：各会場運営責任チームの責任者

事業運営部長：三科 健二郎 090- 2255- 1595

峡中会場責任者:望月一徳 090-4840-1205 甲府会場責任者:志村 祐 090-7412-7692

峡東会場責任者:廣瀬 幸司 090-1208-7119